

# Mind's | 性格教育センター

## メンタルケア・トレーニング社会的支援非営利活動

大阪府吹田市五月が丘南6番  
TEL.06-4980-7779 FAX.06-6338-9471  
http://www.kokotore.jp/

対談 代表コーチ 大植 ひろこ × インタビュアー 萩原 流行  
[俳優]



INTERVIEW  
HIROKO OCHI × NAGARE HAGIWARA

### 脳の研究に基づく独自の《性格教育》で、心の問題を根本的な解決へと導く



**萩原** 独自の手法で多くの方の心の問題を解決されている大植先生。私も長年うつ病と付き合ってきたので興味深いのですが、まずは開業までの経緯から教えて下さい。

**大植** 私は、二十代の頃から脳に関心があり、ボランティアでお話をお聴きしたり友達のパニック障害を助けるなどを経験し、脳との関係性を実感していました。ただ、当時は本業があり仕事にしようとは考えていなかったのですが、自然の流れで平成十九年に開業する運びとなりました。

**萩原** 先生は心の病の改善ならわずかに二回のカウンセリングで改善されるとのこと、その評判が広まってこちらには全国から多数の相談が寄せられるとか。

**大植** 平成二十四年六月に開設したHPからの依頼もありますが、それまでも口コミのみで年間一、〇〇〇件以上の相談に応じてきました。そのため私一人では手が回らず、人材を育てようとスクールを開き、既に開業された生徒さんもあります。今はカウンセリングとスクールが半分ずつという感じで仕事に追われています。本当はもっと研究に没頭したいのですが(笑)。ちなみにカウンセリングは主に

電話やスカイプ、あるいはテーマを決めたセミナーに集まって下さった皆様にと、という形で行ない、相談者様は病院でも薬でもカウンセリングでも症状が改善しないという方を始め、医療従事者も多いです。また、子育ての相談も多く、「子育てが分かるようになって楽になった!」と、とても喜んで頂いています。

**萩原** 先生の手法は一般的なカウンセリングとは一線を画すものだと思います。

**大植** ええ、全く中身が異なります。HPでは「カウンセリング」と掲げていますが、それは他に類がないので表現が難しく、一つの窓口をつくるための便宜的なものです。

**萩原** 具体的にはどんな違いが。

**大植** 一般的なカウンセリングはその方を受容し、共感し、話を聞くという形です。私もそうした手法を行ないますが、それは時間が掛かったり、結果が出なかったり、良くなっても一時しのぎに過ぎず根本的な解決にはなりません。その中で日本人の持つ独特の病理にアプローチします。そして脳のメカニズムの観点からうつ病など心の病の仕組みが分かっていますので改善することができ、例えばトラウマなど自律神経の乱れを整える症状なら十五分程度で解消が可能です。

**萩原** 皆様は驚かれるでしょう。

**大植** ええ、「マジックみたいだ」と(笑)。でも、科学に基づいたもので、トラウマの解消から原因となる記憶を会話の中で操作していくだけという簡単なことなのです。ただ、それで良くなっても症状の原因を改善しないとまた別の問題が生じます。私が手掛けたのは、そうしたトラウマになりやすい「もの考え方」や「記憶のさせ方」を改善する《性格教育》

です。この《性格教育》は一回のカウンセリング自体は短いのですが、多少の期間を要しますので、何回もカウンセリングを受けて頂かなくてもいいようにご自身でできるリハビリを提案し、メールやFAXでその成果を報告してもらいながら、状況を見計らい定期的にカウンセリングを行なうようにしています。

**萩原** では、どのように改善を…。

**大植** 会話です。《性格教育》は基本的に聴覚野に働かせていくもので、皆様に会話の中でイメージ力を付けて頂きます。そして実は日本語という言語はその文法の性質上、イメージが止まりやすいものなので、私は会話の中でその方の止まっている部分が分かるのです。そこで私がその部分の言葉を相談者様に貸して差し上げます。すると、皆様はご自身の考え方ができるようになり、問題が解決していきます。

**萩原** 言葉一つで歯車が回っていくと。

**大植** はい。相談者様は暗闇の中で苦勞されているわけですが、それは無駄ではなく出口の傍まで来ていたりもします。でも、混乱していて気付いていない——私は出口に灯りを示すだけで、灯りが見えたら皆様はそこへ自力で向かれます。また、私は病理学や大脳生理学、心理学など色々勉強し、脳の働き方や生育歴からくるプロファイリングも分かります。それらによってどの部分が成長不全だったか、学習機会を損失しているのかといったことも把握できます。

**萩原** とはいえ、現代の科学では脳についてほとんど説明されていないのですよね。

**大植** ええ、大脳生理学の分野では、ほんの一部しか解明されていないすごい領域で

す。でも、各部位や働き方の研究は進んでいます。そしてパソコンに例えて脳をハードウェアとするなら、ソフトウェアに当たる脳の働かせ方、実は脳を動かしているのは言語なのですが、私はその部分を専門としています。また、海外から心の病を改善する優れた手法が入ってきて、日本語を言語とする日本人には効果がなかったりするのは脳を動かしているのが言語だということにあるのです。つまり私は脳だけでなく日本語の性質や背景なども研究してきた、日本人の脳を働かせ方の専門家とご理解下さい。

**萩原** なるほど。そして生徒さんにもそうした手法を覚えておられるのですか。

**大植** はい。何年間勉強したから修了といった形ではなく、洞察力と実務力のある人を育てたいと色々工夫して取り組んでいます。

**萩原** ところで、お仕事を通して先生ご自身のストレスが溜まったりはしませんか。

**大植** 仕事は好きですし、ストレスや心の病から自分を守る方法を知っていますので大丈夫です。皆様にもこの方法をお分かちして感謝されるのは何よりの喜びですね。

**萩原** きっと人との繋がりが好きなのでしょうね。それでは、最後に先生の夢を。

**大植** まずできるだけ多くの人に元気づけて頂くことです。そして今お一人お一人を対象に手探りで取り組んでいます。将来機会があれば日本人特有の問題を全体的に解決できることのお役に立てればと。それを目標にこれからも生徒さんにこの技術を伝えながら頑張っています。

**萩原** 更なるご活躍を期待しています。